

# 特集 メークアップのすすめ

メークアップって何？ と聞かれた時に、出席補填のシステム、自クラブ以外の会員との交流の機会など、さまざまな答えが返ってくることでしょう。ロータリーでは会員であれば世界中のどのクラブとも交流することかてきます。ここではメークアップに来た人を受け入れる立派のクラブと、海外のクラブでメークアップした人の声を紹介しします。

ロータリー情報委員会

## 国内最大の受け入れ態勢とその役割

東京RC 広報・雑誌委員長 遠山 明良

東京ロータリークラブ（RC）は、日本最古にして最大のクラブであるため、他クラブから大変多くのビジターがいらっしゃいます。移動例会としてクラブの皆さんで訪問されるケースも多く、1例会当たり訪れるメークアップのビジターやゲストの人数は平均して国内から12人、海外から1人となっています。

東京RCでは、メークアップで訪れるロータリアンの皆さまを、2カ所の受付でお迎えしています。国内ビジターは親睦活動委員会の国内受付で、海外ビジターは国際奉仕委員会の海外受付でお迎えし、会場監督（SAA）と協力して運営に当たっています。

親睦活動委員会は4つの班に分かれ、それぞれに複数の副委員長を指導係として配置し、1カ月ごとに順番で受付業務を担当します。当クラブの会員は入会后、最

低1年は、親睦活動委員会に所属する決まりになっています。また例会中の国内ビジターの紹介も、担当制を採用しています。



多数のビジターを迎え入れるため、受付は国内用・海外用の2カ所が設けられる

### 特集 メークアップのすすめ



国際奉仕委員会は、英語の堪能な会員と外国人会員で構成され、こちらも4つのグループに分かれて、3カ月ごとに受付業務を担当します。海外ビジターの紹介は、基本的に外国人会員が行うようにしています。

会員数が300人以上で会場が広いので、テーブル数は24と多く、ビジターの方々には1テーブル2人程度に分かれて座っていただくようにしています。2016年5月には、国内・海外合わせて80人のビジター、ゲストをお迎えし、急遽テーブルを増やして対応しました。各テーブルには、テーブルマスターと副マスター2人を配置し、テーブルでのビジターやゲストの紹介などを担当します。

例会では、国際奉仕委員会から海外ビジターの紹介、

親睦活動委員会から国内ビジターの紹介を行います。ビジター数が多いこともあり、当クラブでは全員の紹介が終わってから皆さまに立っていただき、歓迎の拍手で迎えます。

なお、海外からのビジター、ゲストには、イヤホンによる同時通訳も行っています。例会場の帝国ホテルは、常に多数のビジターを受け入れられる食事の準備を行っており、アレルギーや宗教上の制約、ベジタリアンへの対応も行っています。

(第2580地区)

#### 東京ロータリークラブ

- ・曜日時間：水曜日 12:30～13:30
- ・例会場：帝国ホテル 東京 本館中2階 光の間
- ・ビジターフィー：4,000～5,000円
- ・事務局：TEL 03-3201-3888 E-mail: tokyo-rc@nifty.com